

1. 科目名 (単位数)	ソーシャルワークⅢ (4単位)	3. 科目番号	
2. 授業担当教員	西尾 紀子		
4. 授業形態	講義、グループディスカッション、発表、ロールプレイ	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>ソーシャルワークⅢは、ソーシャルワークⅠ・ソーシャルワークⅡで学習したソーシャルワークの基本的考え方、専門職倫理、ソーシャルワークプロセスと付随する専門技術等を前提として、個人、家族、集団、また地域社会といったクライアント・システムに対し、社会福祉士がソーシャルワーカーとして提供する専門知識と技術について学んでいく。</p> <p>特に、多様な課題と支援の必要性を持つ現代社会のクライアントに、より専門的に対応、その課題等の解消と軽減に向け働きかけることのできる知識・技術としての実践理論・アプローチについて学習する。加えて、グループを用いた支援、あらゆる場面で必要とされるコーディネーションとネットワーキング、関連する社会資源の調整と開発など、クライアントへの直接的・間接的相談援助技術について総合的・包括的に学習する。なお、本講義は社会福祉士国家試験の「相談援助の理論と方法」に該当する科目である。</p>		
8. 学習目標	<p>下記の目標を達成することが期待される</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ソーシャルワークの定義と「相談援助」の対象について再確認する。 2. ケースマネジメント（ケアマネジメント）についてその概要を理解する 3. グループを活用した支援について理解する。 4. コーディネーションとネットワーキング、社会資源の調整・開発について理解する。 5. ソーシャルワーク実践モデルとアプローチの概要と実践方法について理解する。 6. スーパービジョンについて理解する。 7. ケースカンファレンスについて理解する。 8. 実践事例を通じて、相談援助に必要な専門知識・技術について横断的に活用ができる。 		
9. アサインメント（宿題）及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 講義（教科書）内容に関する課題（確認テストやレポート）を複数回実施する。 2. 課題内容の詳細は、講義内で提示する。 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 社会福祉士養成講座編集委員会 『相談援助の理論と方法Ⅱ（新・社会福祉士養成講座8）』第3版、中央法規、2015年。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準 ・8つの目標を達成することができたか。</p> <p>○評定の方法 (1) 平常点（授業態度・発表・発言・学習課題など）20%、 (2) 課題レポート 30% (3) 試験 50%</p> <p>なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位の修得を認めない。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>本学の基本方針である学生個人の思考力、創造力、問題解決能力の育成を目的に、受講生には下記①～③の遵守を期待します。守れない場合は、授業態度の減点対象となります。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 遅刻、早退、欠席の無いようにすること。やむを得ず欠席等する場合は書面で教員に届け出ること。 ② 確認テストやレポートを期日までに提出すること（氏名を必ず記載のこと）。 ③ 授業中の私語や居眠り、携帯電話の使用、その他授業を妨げる行為を禁止する。 <p>なお、授業展開については、進捗状況・理解度にあわせ、順番等を変更する場合があります。</p>		
13. オフィスアワー	初回の講義で通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 講義概要と進め方について	事前学習	教科書を準備し、講義に臨むこと。
		事後学習	講義概要と学習目標を理解する。
第2回	相談援助における対象の理解—①社会福祉援助活動の 顔年と定義	事前学習	教科書の第1章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第3回	相談援助における対象の理解—②援助対照の捉え方	事前学習	教科書の第1章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第4回	相談援助における対象の理解—③新しい専門的視点の 必要性と活用方法	事前学習	教科書の第1章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第5回	ケースマネジメント—①その意義	事前学習	教科書の第2章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第6回	ケースマネジメント—②アセスメントの特徴	事前学習	教科書の第2章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第7回	ケースマネジメント—③ソーシャルワークとの関係	事前学習	教科書の第2章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第8回	グループを活用した相談援助—①その意義	事前学習	教科書の第3章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第9回	グループを活用した相談援助—②援助課程	事前学習	教科書の第3章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。

第10回	グループを活用した相談援助-③その実際	事前学習	教科書の第3章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第11回	コーディネーションとネットワーキング-①コーディネーションの意義	事前学習	教科書の第4章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第12回	コーディネーションとネットワーキング-②ネットワーキングの意義	事前学習	教科書の第4章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第13回	コーディネーションとネットワーキング-③ネットワーキングの事例	事前学習	教科書の第4章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第14回	コーディネーションとネットワーキング-④ネットワーキングの事例	事前学習	教科書の第4章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第15回	相談援助における社会資源の活用・調整・開発-①意義・目的・方法	事前学習	教科書の第5章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第16回	相談援助における社会資源の活用・調整・開発-②ソーシャルアクションとシステム	事前学習	教科書の第5章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第17回	さまざまな実践モデルとアプローチⅠ-①実践モデルとその意味	事前学習	教科書の第6章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第18回	さまざまな実践モデルとアプローチⅠ-②種類	事前学習	教科書の第6章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第19回	さまざまな実践モデルとアプローチⅡ-①心理社会アプローチと機能アプローチ	事前学習	教科書の第7章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第20回	さまざまな実践モデルとアプローチⅡ-②問題解決アプローチと課題中心アプローチ	事前学習	教科書の第7章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第21回	さまざまな実践モデルとアプローチⅡ-③危機介入アプローチと行動変容アプローチ	事前学習	教科書の第7章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第22回	さまざまな実践モデルとアプローチⅢ-①エンパワメントアプローチ	事前学習	教科書の第8章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第23回	さまざまな実践モデルとアプローチⅢ-②ナラティブアプローチ、認知アプローチ	事前学習	教科書の第8章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第24回	さまざまな実践モデルとアプローチⅢ-③その他のアプローチ	事前学習	教科書の第8章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第25回	スーパービジョンとコンサルテーション-①意義と目的	事前学習	教科書の第9章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第26回	スーパービジョンとコンサルテーション-②方法と留意点	事前学習	教科書の第9章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第27回	ケースカンファレンスの技術	事前学習	教科書の第10章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第28回	相談援助における個人情報の保護 相談援助における情報通信技術の活用	事前学習	教科書の第11・12章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第29回	事例研究・事例分析	事前学習	教科書の第13章を読み、概要を理解する。
		事後学習	講義の内容を振り返り、要点をまとめる。
第30回	全体のまとめ(ふりかえり)	事前学習	配布資料を整理し、ノートをまとめる。
		事後学習	国家試験の過去問題を復習する。